

三菱ケミカルでのインターン

物理学専攻 博士課程2年 坂田逸志

ALPS コースワークの一貫として、2020年8月31日から10月15日までの約1.5ヶ月間、三菱ケミカル株式会社にてインターンシップに取り組みさせていただきました。三菱ケミカルは総合化学メーカーで、高機能素材の研究・開発を行っています。参加させていたいただいたのは Science & Innovation Center という R&D の拠点の Materials Design Laboratory という部署です。ここでは主に計算科学やマテリアルズ・インフォマティクスの研究が行われています。

今回のインターンでは、次世代通信規格 5G の材料開発に向けた物性予測のテーマに携わりました。新規プロジェクトに参加させていただいて、業務の困難な点ややりがいを感じる点を実感することができました。特に、ゴールを考えながらデータ収集を行う過程は新鮮でした。結果として、伝送損失を説明する物性特徴量の組をデータから推定することができました。

今回は研究所へ滞在してのインターンを行うことができず、すべてリモートで行いました。しかし、オンラインでも支障のないような準備をしていただいたおかげで課題をこなすことができました。リモートとなったことで、企業での研究活動が研究室とそれほど変わらないことを実感しました。このことを今後のキャリア形成に生かして行きたいと思います。